

□ アナリスト週間相場予想

	コーン Corn	大豆 Soybean
江崎		
西	 	

Pick up News

〔注目スケジュール〕

- 7/18 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉明細
- 21 米農務省 (USDA) 週間輸出検証高
USDAクロップ・プロGRESS
- 24 USDA週間輸出成約高
米大豆圧砕高
- 25 キャトル・オン・フィード
CFTC建玉明細

□ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



チャートは東京コーン先限日足にボリンジャーとRSIを被せたものであるが、7/10・11日に始まった下降バンドウォークが見事に示現されている。内部要因的にも買い方投機筋の投げやドテン売り参加がここ一週間のなかで観測されており、昨日(7/17)になってやっと前述の売りにあわせる形で大口の商社勢の買戻しも観測されてきている。単純な日足のパターン分析でも42000円所に控えるサポートを試しにいく展開ではあるが、日足14日RSIは現在16.55と3月急落時の数値を下回る水準となっており、そろそろ安値警戒感を持っておくべきであろう。そしてもしも42000円～42400円を示現した場合はテクニカル的には一旦の買い場、もしもこのレベルをつけた場合はロスカットを40000円に設定して買い参加も考えた。一般大豆はコーンに引きずられて75120円(6/25安値)のサポートラインを現在割っている。買い玉は即撤退。(7/18前引け現在)

□ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

7/11に発表された需給報告に関しては、コーンに弱気、大豆には中立の内容となったが、市場の関心はすぐさま天候に移り、両銘柄ともに売り先行の展開が続いている。例年より作付が遅れた影響で、コーンの受粉期も1～2週間程度遅れてピークを迎えることになる。地域にもよるが、おおよそ20日過ぎからが最重要期となる見込み。天候は高温・乾燥(ホット&ドライ)を避けて、生育には理想的とされる。作柄の改善傾向は、米農務省が毎週月曜日に発表しているクロップ・プロGRESSにも表れており、コーンに関しては前年と同レベルになっている。洪水被害の影響は収穫面積の下方修正で今のところ調整されており、素直に考えればイールドには上方修正圧力がかかる。インフォーマ社と米農務省の予想の乖離は3.6ブッシェルもある。7月需給報告で出た各項目の数値の中で、イールドを同社予想の152ブッシェルに設定すると、2008-09年度の期末在庫率は8.8%になる計算。インフォーマ社が収穫面積をどの程度見込んでいるかは不明だが、市場が思っていたイメージと現実はかなりかけ離れていると言ってよい。こうした見通しの変化に加え、原油相場の急落が起こっている現状では、買い手不在に陥るのも致し方なし。

また、大豆に関しては需給ひっ迫の強さを改めて確認するところで、懸念事項であったアルゼンチンの輸出税引き上げに関しては上院で否決という結果。これで輸出再開にはなお時間が必要になるものと思われ、相場的には下支え要因になってくることが考えられる。しかし、コーンの騰勢が弱まっている中で、大豆だけを買上げるパワーがあるかは疑問。ファンドのポジション調整が一巡するまでは、うかつに手が出せない状況と言えよう。

◆添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。
※上記取引証拠金は2008年7月1日現在の金額です。

▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。
※上記委託手数料は2008年7月1日現在の金額です。

▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 中部大阪商品取引所2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)